

第 73 回東北・北海道地区高等教育研究会 概要

日 時：令和 6 年 9 月 5 日(木)・6 日(金)

会 場：秋田大学（秋田県秋田市手形学園町 1 番 1 号） 対面開催

全体テーマ：「デジタル時代の高等教育の変革と挑戦」

《日 程》

【1 日目】9 月 5 日(木)

○受付 9：30～10：00

○総会Ⅰ 10：00～10：20

- ・委員長挨拶 秋田大学長 南谷 佳弘
- ・議長選出
- ・前年度庶務・会計報告及び会計監査報告

○全体会Ⅰ 10：20～11：30

- ・基調講演

演題：「デジタル時代の高等教育（仮）」

講演者：京都大学大学院教育学研究科

准教授 田口 真奈

— 昼 食 ・ 休 憩 —

○分科会 13：00～17：00

- ・第 1 分科会 テーマ：「デジタル時代の教育技術と教育内容の革新と課題」
- ・第 2 分科会 テーマ：「言語教育のデジタル時代への適応と課題」
- ・第 3 分科会 テーマ：「グローバルマインドセットの育成における高等教育の役割」

※ 1 日目終了後、情報交換会を行いません。

【2 日目】9 月 6 日(金)

○全体会Ⅱ 9：30～11：45

- ・事例報告

題目：「デジタルを用いた医療者教育」

報告者：秋田大学大学院医学系研究科 先進デジタル医学・医療教育学講座

特任教授 及川 沙耶佳

- ・分科会報告・意見交換・質疑応答

○総会Ⅱ 11：45～12：15

- ・次期当番大学について
- ・次々期当番大学について
- ・次期役員について

— 閉 会 後 —（前回、今回、次回、次々回当番大学のみ）

○幹事大学会議 12：15～13：15

○全体テーマ：「デジタル時代の高等教育の変革と挑戦」

インターネットの普及、AIの進化、ビッグデータの活用、IoTの浸透といったデジタル技術の進展は、教育技術に大きな革新をもたらしています。オンライン授業やハイブリッド授業が一般化し、地理的制約や時間の枠を超えて教育を受けられるようになりました。AIを活用した学習支援システムは個別化教育を実現し、多様なニーズに対応する柔軟な教育環境の構築を促進しています。

デジタル技術は教育内容の刷新も促しています。AIやビッグデータの活用により、学際的なアプローチが求められ、カリキュラムの再編成や新たな学際的プログラムの開発が進んでいます。特に言語教育では、AI翻訳ツールやオンライン言語学習プラットフォームの普及が顕著です。これにより、学生は自宅にしながら多言語を学び、異文化交流も容易になりました。しかし一方で、技術に依存しすぎず、コミュニケーション能力の向上にも努める必要があります。

グローバルマインドセット育成の観点も重要です。デジタル技術を活用することで、学生は世界中の情報にアクセスし、異文化交流することが可能になりました。オンラインでの国際交流プログラムやバーチャル留学などの新たな教育プログラムが開発され、学生の国際的な視野を広げる機会が増えています。

しかしながら、これらの革新には多くの課題も伴います。オンライン教育の質の保証、対面授業に比べて学生の学習意欲や理解度の把握が難しいこと、双方向のコミュニケーション不足などが挙げられ、その対策として、インタラクティブなコンテンツの開発や迅速なフィードバックシステムの導入、そして何よりも教員のデジタルリテラシー向上が求められます。また、情報の氾濫やフェイクニュース、プライバシー問題や著作権の管理など、デジタル時代特有の問題に対する対策も必要です。つまり、高等教育機関には、メディアリテラシーを含む情報リテラシー教育を強化し、デジタル社会で正確かつ批判的に情報を受け取る能力を育成することが求められています。

教育格差にも注意が必要です。インターネット環境やデジタルデバイスへのアクセスが不十分な地域や家庭では、オンライン教育の恩恵を十分に受けられません。これに対しては、政府や自治体の取り組みが必要ですが、教育機関としてもすべての学生が平等に教育を受けられる環境に配慮する必要があります。

第73回研究会では、デジタル時代における高等教育の変革と挑戦について深く議論したいと思います。教育技術の革新、教育内容の刷新、言語教育の適応、グローバルマインドセットの育成、情報リテラシーの向上、そして教育格差の解消など、多岐にわたるテーマについて議論し、具体的な解決策や新たな教育のビジョンを共有することを目指します。デジタル時代における高等教育の未来を切り開くために、皆様の積極的な参加をお願いいたします。

全体テーマ：「デジタル時代の高等教育の変革と挑戦」

分科会1：「デジタル時代の教育技術と教育内容の革新と課題」

分科会2：「言語教育のデジタル時代への適応と課題」

分科会3：「グローバルマインドセットの育成における高等教育の役割」

全体会や分科会における皆様との有意義な意見交換を通して、本研究会が実り多いものとなることを期待しております。

第1分科会テーマ：「デジタル時代の教育技術と教育内容の革新と課題」

デジタル技術の進化は、伝統的な授業形式を変革し、新たな学習体験を創出する機会を提供しています。本分科会では、大学教育におけるデジタル技術の活用がもたらす可能性について探求し、教育の質と効果を向上させるための方法を模索します。少子化が進む中、IT環境を充実させ、AIや機械学習、VRなどの技術を活用し、より効率的な学習を支援し、従来より一歩進んだ「学び」を提供できる大学が求められています。多様な領域における革新的なアプローチやベストプラクティスを共有し、デジタルツールや技術を活用して効果的な学習環境を構築する方法、さらには留意点や懸念事項などに関する情報交換を行いたいと思います。

本分科会では、以下のようなテーマ（キーワード）に焦点を当てた発表を募りますが、これに限定されるものではありません。

<想定されるテーマ・キーワード>

- ・デジタル教材の開発と活用
- ・オンライン学習プラットフォームの活用
- ・デジタル技術を活用した個別学習の推進
- ・学習分析とデータ駆動型教育
- ・インタラクティブなデジタル学習環境の構築や実装
- ・AI（人工知能）と機械学習の教育への応用
- ・デジタルツールによる教育内容のカスタマイズ
- ・デジタル時代の教育者の役割とスキル
- ・デジタル時代の学習評価とフィードバックの改善
- ・アナログ（実物・現地）実習との融合